入　札　説　明　書

資格試験・免許統合システム用サーバ等機器一式（賃貸借）

関西広域連合本部事務局

入　札　説　明　書

資格試験・免許統合システム用サーバ等機器一式（賃貸借）に係る一般競争入札（以下「入札」という。）の実施については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1　入札に付する事項

(1)　件名及び数量

資格試験・免許統合システム用サーバ等機器一式（賃貸借）

(2)　調達物品の規格、品質、性能等

別添仕様書のとおり

(3)　調達物品の条件等

別添仕様書のとおり

(4)　契約期間

平成 24 年 12 月 1 日（土）から平成 29 年 11 月 30 日（木）まで（５年間）

(5)　設置場所

大阪市北区中之島５丁目３番51号　大阪府立国際会議場11階　関西広域連合本部事務局内

2　入札参加資格

入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たしていることについて、契約担当者による確認を受けた者であること。

(1)　物品関係入札参加資格者として、関西広域連合構成団体（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市。以下「構成団体」という。）のいずれかの物品関係入札参加資格（登録）者名簿に登録されている者であること。

(2)　地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の４の規定に基づく構成団体の入札参加資格制限基準による資格制限を受けていない者であること。

(3)　一般競争入札参加申込書兼競争参加資格確認申請書（以下「申込書」という。）の提出期限日及び当該調達の入札の日において、構成団体の指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者であること。

(4)　会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

(5)　次のいずれにも該当しないこと。

ア　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号。以下この号において「法」という。）第２条第２条に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）

イ　法第２条第６号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）

ウ　暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者

エ　役員等（入札に参加する者の代表者もしくは役員又はこれらの者から関西広域連合との取引上の一切の権限を委任された代理人をいう。）に暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者がいる法人

オ　入札に参加する個人から関西広域連合との取引上の一切の権限を委任された代理人が暴力団員と密接な関係を有する者がいる法人

カ　暴力団員又は暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者がその経営に実質的に関与している個人又は法人

3　入札参加の申し込み

(1)　提出場所

〒530-0005　大阪市北区中之島５丁目３番51号　大阪府立国際会議場11階
関西広域連合本部事務局企画課　担当　太田
電話（06）4803－5669　ﾌｧｸｼﾐﾘ（06）6445－8540
e-mail ： webmaster@kouiki-kansai.jp

(2)　提出期間

平成 24 年９月５日（水）から同年９月 18 日（火）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）
毎日午前９時から午後４時まで（正午から午後１時までを除く。）

(3)　提出書類

ア　申込書を作成のうえ、前記(1)の提出場所に直接持参すること。

イ　前記２(1)の事実を確認するため、構成府県が登録時に送付した「物品関係入札参加資格審査結果通知書」（又はこれに相当するもの）の写しを申込書に添付すること。

(4)　入札参加資格の確認

ア　入札に参加できる者の資格の確認基準日は、前記(2)の最終日とする。

イ　申込者の一般競争入札参加資格の有無については、提出のあった申込書及び関係書類に基づいて確認し、その結果を平成 24 年９月 21 日（金）までに申込者に一般競争入札参加資格確認通知書によりメール又はﾌｧｸｼﾐﾘで通知する。

(5)　その他

ア　申込書、関係書類の作成及び提出に係る費用は、申込者の負担とする。

イ　提出された申込書及び関係書類は、入札参加資格の確認以外には、申込者に無断で使用しない。

ウ　提出された申込書及び関係書類は、返却しない。

エ　申込書の提出期限日の翌日以降は、申込書及び関係書類の差し替えまたは再提出は認められない。

4　仕様確認及び仕様書等に関する質問

(1)　入札に参加を希望する者は、入札しようとする物品の仕様書との適合性について、次により必ず確認を受けること。

また、仕様書等交付書類に関して質問がある場合は、次により質問書を提出すること。

ア　受付期間

平成 24 年９月５日（水）から同年９月 18 日（火）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）
毎日午前９時から午後４時まで（正午から午後１時までを除く。）

イ　受付場所　前記３（1）に同じ。

ウ　提出書類

(ｱ)　仕様確認

a　仕様確認申込書（ハード、ソフトともに記載すること。）

b　仕様を満たしていることが確認できるカタログ等

(ｲ)　質問

様式は任意

エ　提出方法

持参、ﾌｧｸｼﾐﾘ又はメールにより提出すること。

オ　確認の結果　平成 24 年９月 21 日(金)午後５時までに入札者にメール又はﾌｧｸｼﾐﾘで通知する。

(2)　入札者は、開札日の前日までの間において、契約担当者から上記(1)ウの提出書類に関し説明を求められた場合は、それに応じること。

(3)　入札者は、上記(1)オにより承認された物品で入札すること。

5　契約手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨

6　契約条項を示す日時及び場所

(1)　日時　平成 24 年９月５日（水）から同年９月 18 日（火）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

毎日午前９時から午後４時まで（正午から午後１時までを除く。）

(2)　場所　関西広域連合本部事務局企画課

7　入札・開札の日時及び場所

(1)　日時　平成 24 年９月 28 日(金)午後２時

(2)　場所　関西広域連合本部事務局　会議室

(3)　その他　前記３(4)イの一般競争入札参加資格確認通知書の写しを当日持参すること。

8　入札書の提出方法等

入札書は、入札日時に入札箱に投入すること。

9　入札書の作成方法

(1)　入札書は、日本語で記載し、金額については日本国通貨とし、アラビア数字で表示すること。

(2)　入札書は、所定の別紙様式によること。

(3)　入札書の記載に当たっては、次の点に留意すること。

ア　件名は、前記１(1)に示した品目とする。

イ　入札金額は、上記１(1)の物品の一か月当たりの賃貸借料（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）を記載すること。

ウ　年月日は、入札書の提出日とする。

エ　入札者の氏名及び押印は、法人にあっては法人の名称又は商号及び代表者の氏名とし、また、印章は構成府県に届出のものとする。

オ　代理人が入札する場合は、入札者の氏名の表示並びに当該代理人の氏名及び押印があること。

カ　外国業者にあって押印の必要があるものについては、署名をもって代えることができる。

(4)　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の５に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の 105 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

万一誤って記載したときは、新しい入札書を使用すること。

(5)　入札執行回数は、２回を限度とする。

(6)　一度提出した入札書は、これを書換え、引換え又は撤回することはできない。

10　入札保証金及び契約保証金

(1)　入札保証金

契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額に契約期間 60 か月を乗じた金額）の 100 分の５以上の額の入札保証金を平成 24 年９月 27 日（木）正午までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に関西広域連合を被保険者とする入札保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を入札保証金に代えて提出すること。（提出の際は、事前に連絡すること。）

保険期間は、本件入札の参加申込後で、平成 24 年９月 27 日以前の任意の日を開始日とし、平成 24 年 10 月５日（金）以降を終了日とすること。

入札保証金又は入札保証保険証書の保険金額が、契約希望金額（入札書記載金額に消費税及び地方消費税相当額を加算して得た額に契約期間 60 か月を乗じた金額）の 100 分の５未満であるときは、当該入札は無効となるので注意すること。

(2)　契約保証金

契約希望金額の 100 分の５以上の額の契約保証金を契約締結日までに納入しなければならない。ただし、保険会社との間に関西広域連合を被保険者とする履行保証保険契約を締結した場合は、その保険証書を契約保証金に代えて提出すること。

11　開札

開札は、入札執行後直ちに、入札者又はその代理人を立ち会わせて行う。

12　無効とする入札

(1)　前記２の入札参加資格がない者のした入札、仕様確認において承認された物品以外での入札、申込又は関係書類に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

(2)　入札参加資格のあることを確認された者であっても、入札時点において資格制限期間中にある者、指名停止中である者等前記２に掲げる入札参加資格のない者のした入札は無効とする。

(3)　無効の入札を行った者を落札者としていた場合は、その落札決定を取り消す。

13　落札者の決定方法

(1)　前記１で示した物品を納入できると契約担当者が判断した入札者であって、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(2)　落札者となるべき同価の入札をした者が２者以上ある場合は、くじによって落札者を決定することとし、落札者となるべき同価の入札をした者は、くじを引くことを辞退することはできない。

(3)　予定価格の制限の範囲内の入札がないときは、再度の入札をし、再度の入札をしても落札者がないとき又は落札者が契約を結ばないときは、随意契約による。

14　入札に関する条件

(1)　入札書は、所定の日時及び場所に持参すること。

(2)　所定の額の入札保証金（入札保証金に代わる担保の提供を含む。）が所定の日時までに提出されていること。ただし、入札保証金に代えて入札保証保険証書を提出する場合は、保険期間が平成 24 年 10 月５日（金）まであること。

(3)　入札者又はその代理人が同一事項について２通以上した入札でないこと。

(4)　同一事項の入札において、他の入札者の代理人を兼ねた者又は２人以上の入札者の代理をした者の入札でないこと。

(5)　連合その他の不正行為によってされたと認められる入札でないこと。

(6)　入札書に入札金額、入札者の氏名及び押印があり、入札内容が分明であること。

(7)　代理人が入札をする場合は、入札開始前に委任状を入札執行者に提出すること。

(8)　入札金額は、上記１(1)の物品の１か月当たりの賃貸借料（消費税及び地方消費税相当額を含まない。）を記載すること。

(9)　入札書に記載された入札金額が訂正されていないこと。

(10)　再度入札に参加できる者は、次のいずれかの者であること。

ア　初度の入札に参加して有効な入札をした者

イ　初度の入札において、(1)から(9)までの条件に違反し無効となった入札者のうち、(1)、(4)又は(5)に違反し無効となった者以外の者

15　入札の中止等及びこれによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない理由により入札の執行を行うことができないときは、これを中止する。また、入札参加者の連合の疑い、不正不穏行動をなす等により入札を公正に執行できないと認められるとき、又は競争の実益がないと認められるときは、入札を取り消すことがある。これらの場合における損害は、入札者の負担とする。

16　契約書の作成

(1)　落札者は、契約担当者から交付された契約書に記名押印し、落札決定の日から７日以内に契約担当者に提出しなければならない。

(2)　前号の期間内に契約書を提出しないときは、落札はその効力を失うことになる。

(3)　契約書は２通作成し、各自その１通を保有する。

(4)　契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とする。ただし、契約書用紙は交付する。

(5)　落札決定後、契約締結までの間に落札した者が構成団体のいずれかから入札参加の資格制限又は指名停止を受けた場合は、契約を締結しない。

17　その他注意事項

(1)　本調達による契約は、地方自治法第234条の３の規定に基づく長期継続契約とする。

(2)　入札参加者もしくはその代理人又は契約の相手方が本件調達に関して要した費用については、すべて当該入札参加者もしくはその代理人又は当該契約の相手方が負担するものとする。

(3)　入札参加者は、刑法、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律等関係法令を遵守し、信義誠実の原則を守り、いやしくも府県民の信頼を失うことのないよう努めること。

資格試験・免許統合システム用
サーバ機器等一式（賃貸借）に係る
調達仕様書

平成２４年９月
関西広域連合

目次

1 事業概要 1

１．１ 目的 1

１．２ 現状 1

１．３ システム構築作業 1

2 借入概要 1

２．１ 借入機器 1

２．２ 設置場所、設置時期、借入期間等 2

２．３ 借入費用 2

２．４ スケジュール 2

２．５ 機器構成など 2

3 仕様 3

３．１ 機器仕様 3

３．２ 設置・設定・運用・保守に関する仕様 12

３．３ その他 14

4 参考資料 16

４．１ 別紙１「機器構成」 16

４．２ 別紙２「システム方式」 17

４．３ 別紙３「工程別作業内容」 18

４．４ 別紙４「機器構成例」 19

1 事業概要

１．１　目的

平成 25 年４月より、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、徳島県の調理師、製菓衛生師及び准看護師に係る資格試験及び免許等業務を関西広域連合で実施するにあたり、資格試験・免許統合システム（以下「業務システム」という。）を開発している。

本調達は、関西広域連合での業務システムの運用及び試験の採点業務に必要な機器の導入を行うものである。

１．２　現状

業務システムは、平成 23 年度に決定した業者（以下「開発・運用保守業者」という。）において開発され、現在は要件定義～詳細設計を実施している。

１．３　システム構築作業

本調達により機器が準備でき次第、関西広域連合及び開発・運用保守業者は、業務システムの導入、稼働確認（以下「システム構築作業」という。）を行うこととしている。

2 借入概要

本仕様書は、関西広域連合で使用するハードウェア（サーバ機、端末機及び周辺装置等を含む）とソフトウェア（マニュアルを含む）の借入、その設定作業及び保守作業に関するものである。

また、本仕様書には、借入するハードウェア及びソフトウェアの詳細な仕様と数量、導入場所とスケジュール、設置場所における作業と支援内容、及び導入・保守に関する要件を記載している。

２．１　借入機器

本システムで使用するハードウェアとソフトウェアの指定場所への導入を行うこと。また、借入物品の利用に伴って必要となる物品（接続部品等）については、本仕様書の記載の有無に関わらず提供すること。

また、各ソフトウェアのライセンスに関しては環境に対して最適な形態を選択すること。

ただし、関西広域連合として購入したライセンスは製造元から本広域連合に対し許諾されるものであり、本リース契約が満了後も引き続き使用できるライセンス（※）については、本リース契約満了後も、連合がライセンスを所有するものとする。

※： Microsoft 社のライセンス など

ア）サーバ一式
- 業務システムを稼動させるための、サーバ、ネットワーク機器等

イ）運用保守端末一式
- 業務システムの運用保守を実施するためのノートパソコン等

ウ）プリンタ一式
- 受験票、免許証、各種帳票及びタックシール等を印字出力するためのレーザープリンタ

エ）光学式マーク読み取り装置(OMR)一式
- 試験の解答マークシートを読み取り装置等

２．２　設置場所、設置時期、借入期間等

設置場所	機器名	設置時期	動作確認期間(※)	借入期間
関西広域連合本部事務局	サーバ、端末機、プリンタ、光学式マーク読み取り装置(OMR)及び周辺機器	平成 24 年 10 月 1 日 ～ 平成 24 年 10 月 31 日	平成 24 年 11 月 1 日 ～ 平成 24 年 11 月 30 日	平成 24 年 12 月 1 日 ～ 平成 29 年 11 月 30 日

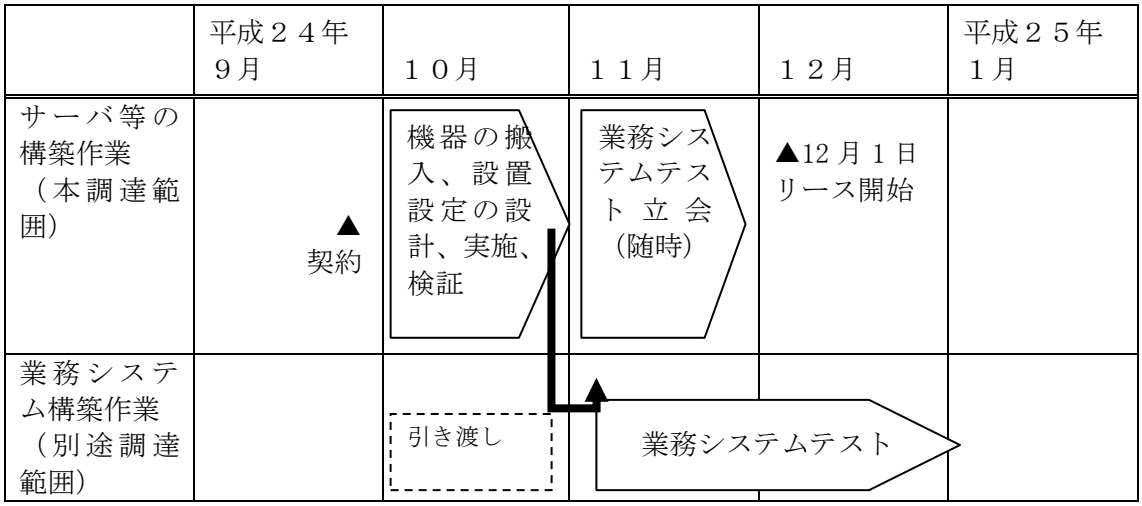
・設置場所の詳細については、契約後示すこととする。

※1　動作確認期間とは、設置完了後、関西広域連合にて動作確認を行う期間である。

２．３　借入費用

借入機器については、設置・設定・検証・教育・保守・借入期間満了後の撤去に必要な経費も本調達に含める。

２．４　スケジュール



２．５　機器構成など

機器構成及びシステム方式については、別紙のとおりとする。

〔機器構成については、別紙１「機器構成」に示す。〕
〔システム方式については、別紙２「システム方式」に示す。〕

3 仕様

3．1　機器仕様

（1）　機器及び数量

ア）サーバ一式

分類	機器名称	概要説明	台数
サーバ	業務サーバ	業務システムが稼働するアプリケーション・データベース・ナレッジサーバ	2
	ミラーリング監視サーバ/運用管理サーバ	Microsoft SQL Serverの冗長化(同期ミラー)監視サーバおよびシステムの稼働管理、障害管理、バックアップなど	1
ネットワーク機器	L2スイッチ	レイヤー２スイッチ本体	1
サーバラック機器	24Uサーバラック	サーバーラック本体	1
共用コンソール	KVMスイッチ	ラック内サーバー全てのコンソール切替装置	1
	モニター、キーボード	サーバー操作用機器	1
無停電電源装置	UPS	サーバに接続する無停電電源装置	3

イ）業務端末一式

分類	機器名称	概要説明	台数
端末機	業務端末（ノートパソコン)	業務システム用端末	10
スイッチングHUB	スイッチングHUB	業務システム端末用ネットワーク	2

ウ）プリンタ一式

分類	機器名称	概要説明	台数
プリンタ	モノクロレーザープリンタ	業務システムの各帳票を出力するための印刷装置	2

エ）光学式マーク読み取り装置(OMR)一式

分類	機器名称	概要説明	台数
光学式マーク読み取り装置(OMR)	光学式マーク読み取り装置(OMR)	マークシートを読み取り、CSV形式のファイルを出力するための装置	1

（2）　機器共通仕様

- 機器は全て公示日以降に販売されている最新で未使用のものであること。
- 数量が２以上のものについては、その数量分すべてが同一仕様であること。
- サーバ・ネットワーク機器は２４時間連続運転を想定して設計されたものであること。
- ネットワークは本調達機器でクローズしており、外部への接続はないこと。
- 機器及びこの仕様に掲げるソフトウェアが、すべて正常に動作すること。

（３）機器個別仕様

業務システムを稼働させる為のハードウェア及びソフトウェアであり、業務システムが正常に動作すること。

ア）サーバ一式

A）業務サーバ

機器名称	数量	仕様内容
サーバ本体	2	・PRIMERGY　RX300　S7【富士通株式会社製】を導入すること ・ラックマウント型の PC/AT 互換機(64bit)であること ・ラック搭載時の必要スペースは、1 ノードあたり 2U 以下（EIA 規格）であること ・CPU は Intel 社製 Xeon® E5―2643 (3.3GHz)相当以上であり、最大 2CPU 以上搭載可能なこと ・メインメモリ 12GB 以上の ECC メモリを搭載すること。また、最大 48GB まで搭載が可能なこと ・SDDC に対応していること ・メモリミラーリング対応であること ・内蔵 HDD は 3.5 インチ SAS HDD 300GB 以上×2 台で、15,000rpm 以上の HDD を搭載すること ・内蔵 HDD は RAID1 の構成が可能なこと ・キャッシュメモリを 512MB 以上有すること ・本体装置に PCI－Express スロットを 4 スロット以上有すること ・本体装置にＵＳＢポートを 2 ポート以上有すること ・遠隔地からの監視・操作等を可能とするリモートサービスの機能を有すること ・ネットワークインタフェイスとして 100BASE-TX/1000BASE-T 対応のポートを 4 ポート以上有すること(うち 2 ポートは冗長構成のため、別途ＬＡＮカードを追加して対応すること) ・2 つのスイッチングハブに対しネットワークの冗長化ができること ・サーバ監視ソフト(ServerView)を標準添付していること ・管理コンソールは、故障箇所の実機イメージでの表示が可能であること ・監視で取得したサーバ情報は、過去のデータと比較が可能であること ・運用管理サーバに接続したバックアップ装置を使用したバックアップ/リストアが行えること ・運用管理サーバから本サーバ全体のリストアが OS のインストールを行うことなく実施できること ・OS は、Windows Server 2008 R2 Standard Edition (64bit)【マイクロソフト社製】とすること ・業務機能として以下の機能が正常に動作すること 〇2 台構成によりネットワーク負荷分散 〇WEB 機能(IIS、FTP、.NetFramwork) ・入力電圧は AC100V であること
データベース機能	2	・Microsoft SQL Server 2012 Standard【マイクロソフト社製】を導入すること。 ・上記ソフトをダウングレードして使用し、Microsoft SQL Server 2008 Standard Edition R2 の機能を有し、３台(ミラー監視サーバ含む)構成により、データベースシステムが冗長化されること(SQLSERVER の同期ミラー化)

業務支援機能	2	・本サーバで稼働する業務システム用に以下のソフトウェアを調達すること【グレープシティ株式会社製】 〇ActiveReports for .NET - Professional - 6.0J（開発パッケージおよびサーバライセンス×2） 〇InputMan ASP.NET 対応 日本仕様入力ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝ：3.0J（開発パッケージおよび配布サーバライセンス×2） 〇SPREAD for Windows Forms 5.0J（開発パッケージおよびサーバライセンス×2）
UPS 監視機能	2	・接続する機器の消費電力に十分に対応できること ・商用電源障害時に、本サーバを正常に停止できること。また、計画停止・再起動がソフトウェアで行えること
ウイルス対策機能	2	・　ネットワーク上（インターネットと接続しない）に構築するサーバや端末等の機器に対し、確実なコンピュータウイルス対策を講じることができること ・　ウイルス定義ファイルは週に１度以上提供している製品であること （参考製品）ウイルスバスター コーポレートエディション Plus【トレンドマイクロ社製】

B）ミラーリング監視サーバ／運用管理サーバ

機器名称	数量	仕様内容
サーバ本体	1	・PRIMERGY　RX300　S7【富士通株式会社製】を導入すること ・ラックマウント型の PC/AT 互換機(64bit)であること ・ラック搭載時の必要スペースは、1 ノードあたり 2U 以下（EIA 規格）であること ・CPU は Intel 社製 Xeon® E2637 (3GHz)相当以上であり、最大 2CPU 以上搭載可能なこと ・メインメモリ 8GB 以上の ECC メモリ搭載のこと。また、最大 48GB まで搭載が可能なこと ・SDDC に対応していること ・メモリミラーリング対応であること ・内蔵 HDD は 3.5 インチ SAS HDD 300GB 以上×2 台で、15,000rpm 以上の HDD を搭載すること ・内蔵 HDD は RAID1 の構成が可能なこと ・キャッシュメモリを 512MB 以上有すること ・本体装置に PCI－Express スロットを 4 スロット以上有すること ・本体装置にＵＳＢポートを 3 ポート以上有すること（うち 1 ポートは冗長構成のため、別途ＬＡＮカードを追加して対応すること） ・遠隔地からの監視・操作等を可能とするリモートサービスの機能を有すること ・ネットワークインタフェイスとして 100BASE-TX/1000BASE-T 対応のポートを 5 ポート以上有すること(うち 2 ポートは冗長構成のため、別途ＬＡＮカードを追加して対応すること) ・2 つのスイッチングハブに対しネットワークの冗長化ができること ・サーバ監視ソフト(ServerView)を標準添付していること ・管理コンソールは、故障箇所の実機イメージでの表示が可能であること ・監視で取得したサーバ情報は、過去のデータと比較が可能であること ・運用管理サーバに接続したバックアップ装置を使用したバックアップ/リストアが行えること ・OS は、Windows Server 2008 R2 Standard Edition (64bit) 【マイクロソフト社製】とすること ・入力電圧は AC100V であること
データベース機能	1	・Microsoft SQL Server 2012 Standard【マイクロソフト社製】を導入すること。 ・上記ソフトをダウングレードして使用し、Microsoft SQL Server 2008 Standard Edition R2 の機能を有し、また業務サーバのデータベースの状況を監視し､同期ミラーリングを可能とすること
UPS 監視機能	1	・接続する機器の消費電力を十分に対応できること ・商用電源障害時に、本サーバを正常に停止できること。また、計画停止・再起動がソフトウェアで行えること
ウイルス対策機能	1	・　ネットワーク上（インターネットと接続しない）に構築するサーバや端末等の機器に対し、確実なコンピュータウイルス対策を講じることができること ・　ウイルス定義ファイルは週に 1 度以上提供している製品であること （参考製品）ウイルスバスター　コーポレートエディション　Plus【トレンドマイクロ社製】

バックアップ装置	1	・内臓データカートリッジ装置として、サーバ本体に内臓でき、データカートリッジ RDX(500GB)に対応していること ・データカートリッジ RDX(500GB)は 3 個用意すること
バックアップ機能	1	・CA ARCserve Backup r16 for Windows を導入し、バックアップ機能を有すること
運用管理機能	1	・Systemwalker Operation Manager Standard Edition【富士通株式会社製】を導入し、運用管理機能を有すること

C）ネットワーク機器

機器名称	台数	仕様内容
スイッチ本体	1	・ ラックマウント型であること ・ レイヤー２冗長化機能(スパニングツリー)対応であること ・ ループ検出機能対応であること ・ VLAN 機能(ポート VLAN、タグ VLAN)対応であること ・ オートネゴシエーション、速度固定、全二重/半二重固定（10/100BASE-TX)、Auto MDI/MDI-X 対応であること ・ ラック搭載時の必要スペースは、１台あたり１U以下(EIA 規格)であること。 ・ 100BASE-TX/1000Base-T のポートを 16 ポート以上装備すること ・ 以下の規格に準拠すること IEEE 802.3u , IEEE 802.3ab , IEEE 802.3ad IEEE 802.3x , IEEE 802.1D , IEEE 802.1Q , IEEE 802.1X IEEE 802.1p , IEEE 802.1w , IEEE 802.1s ・ スイッチング容量は 32Gbps 以上有すること ・ スイッチング遅延は 64byte1000M←→1000M 時 5.5us 以下であること ・ パケット転送能力は、18Mpps(64byte 時、装置全体)以上であること ・ ネットワーク管理機能の SNMP エージェント機能及び MIB、MIB Ⅱ相当機能を有すること ・ NTP（SNTP）による時刻同期機能を有すること。 ・ 電源ケーブル抜け防止用の金具等が装備されていること ・ リモートで設定変更可能であること(telnet 等) ・ 設定ファイルをリモートバックアップ、リストアできること(TFTP 等) ・ パケットフィルター機能をハードウェアベースで実行可能なこと ・ 入力電圧は AC100V であること

D）24U サーバラック

機器名称	台数	仕様内容
ラック本体	1	・１９インチラックであること ・外形寸法は以下の基準を満たすこと 〇幅は、700mm 程度であること 〇奥行は、1060mm 程度であること 〇高さは、1264mm 程度であること ・ラック設置時に耐震工事を行うこと ・扉に鍵がかけられること

E）共用コンソール

機器名称	台数	仕様内容
KVM スイッチ	1	・19 インチラック搭載型であること（1U 以下とすること） ・ラック内のサーバ全てにおいてコンソールの切替えが可能なこと ・各機器と接続するコンソールケーブルも用意すること
ディスプレイ・キーボード装置	1	・19 インチラック搭載型であること（1U 以下とすること） ・17 インチカラー液晶（SXGA 解像度 1280×1024 以上）/タッチパッド(スクロール機能付)/キーボード（日本語版）であること

		・切替装置を利用して、各サーバディスプレイ及びキーボード、マウス機能を利用できること

F）無停電電源装置

機器名称	台数	仕様内容
無停電電源装置	3	・19 インチラック搭載型であること ・ラック搭載時の必要スペースは、1 台あたり 2U 以下であること ・システムを構成するサーバに対して十分な電源容量を確保すること ・入力電圧 AC100V であること ・電源障害等のイベントを検知し、通知および表示が可能なこと ・各サーバとの接続ケーブルも準備すること

イ）業務端末一式

A）業務端末・スイッチング HUB

機器名称	数量	仕様内容
端末本体(ノートパソコン)	10	・15.6 型ワイドディスプレイのノート型パソコンであること ・OS は Windows 7 Professional(64bit 版)【マイクロソフト社製】とすること ・CPU はインテル Core i3-2370M プロセッサ(2.4GHz)相当以上のものを搭載していること ・メモリは 4GB 以上有すること ・ネットワークインタフェイスとして 100BASE-TX/1000BASE-T 対応のポートを 1 ポート以上有すること ・スーパーマルチドライブを内蔵すること ・内蔵 HDD は、容量 250GB 以上搭載すること ・USB2.0 準拠の USB ポートを 4 ポート以上有すること ・最大解像度は 1360×768 ドット以上であること、解像度 1677 万色以上であること ・キーボードは日本語 JIS 準拠であること ・外付け光学式マウスを装備すること
リカバリディスク	2	・上記端末本体にリカバリ-データディスクを追加すること
ＯＡ機能	10	・Microsoft(R) Office 2010 Professional Plus を導入すること
サーバ接続機能	10	・マイクロソフト政府機関向けエンタープライズプログラムに基づくライセンス契約に基づいて提供される「Core Client Access License」の権利を有すること ・Microsoft(R)　Windows2008 ServerR2 ,Microsoft(R) SQLServer 2008R2　と接続可能であること
ウイルス対策機能	10	・　ネットワーク上（インターネットと接続しない）に構築するサーバや端末等の機器に対し、確実なコンピュータウイルス対策を講じることができること ・　ウイルス定義ファイルは週に 1 度以上提供している製品であること （参考製品）ウイルスバスター コーポレートエディション Plus【トレンドマイクロ社製】
開発用ソフト	1	・業務システム保守用に VisualStudio2010 Professional1【マイクロソフト社製】を導入すること
スイッチング HUB	2	・　オートネゴシエーション、速度固定、全二重/半二重固定(10/100BASE-TX)、Auto MDI/MDI-X 対応であること ・　100BASE-TX/1000Base-T のポートを 16 ポート以上装備すること

		・ 以下の規格に準拠すること IEEE 802.3u , IEEE 802.3ab , IEEE 802.3ad IEEE 802.3x , IEEE 802.1D , IEEE 802.1Q , IEEE 802.1X IEEE 802.1p , IEEE 802.1w , IEEE 802.1s ・ スイッチング容量は 32Gbps 以上有すること ・ ツイストペアケーブルを以下接続分用意すること。 （５M×２０本、３０M×１本）

ウ）プリンター式

A）レーザープリンタ

機器名称	数量	仕様内容
モノクロレーザープリンタ本体	2	・半導体レーザ+電子写真プロセスによる印刷方式であること。 ・印字方向は、ポートレート、ランドスケープが利用可能なこと。 ・解像度 1200dp×1200dpi 相当以上であること ・両面印刷機能を有すること ・最大印刷速度は片面両面とも 50 ページ/分以上、(A4 用紙)であること ・用紙は標準で給紙トレイ 100 枚以上、給紙カセット 500 枚以上×2 段の合計 1100 枚以上を搭載できること。 ・排紙容量は 500 枚以上ストックできること。 ・1000BASE-TX 対応 LAN インターフェースを内蔵すること。 ・消費電力はパワーセーブ時で 24W 以下、最大で 1300W 以下であること ・複数ページを 1 枚にまとめて印刷する 2up、4up の印刷機能を有すること ・使用済みカートリッジ等を無償回収できること ・大きさは幅 650mm×高さ 580mm×奥行 520mm（本体のみ）程度であること ・普通紙 60～105g/㎡程度、厚紙（A3 までの大きさ）106～215g/㎡程度まで扱えること ・当初予備として標準トナーカートリッジを 6 本提供すること。 ★以下は 1 台のみ付属すること。 ・オプション増設により標準とは別に A3～A5 用紙を 500 枚以上×２段収容可能な給紙カセットを装備すること

エ）光学式マーク読み取り装置(OMR)

A）光学式マーク読み取り装置(OMR)

機器名称	台数	仕様内容
光学式マーク読み取り装置(OMR)	1	・片面のマークシートの読み取りが可能なこと ・筆記用具鉛筆のマークを読み取ること ・マーク読み取りの処理枚数が 40 枚/分以上であること ・業務端末と USB ポートにて接続可能なこと ・マークシートを 1 度に 500 枚以上設置可能なこと ・マークシートサイズが JIS から A4 まで取り扱えること ・外形寸法は以下の基準を満たすこと 〇幅は、370mm 程度であること 〇奥行は、580mm 程度であること

		○高さは、250mm 程度であること ・最大 80 個のマーク欄に対応可能なこと
読み取り機能	1	・CSV ファイル形式にて読み取り結果が出力可能なこと ・データ出力値の設定が任意に可能なこと ・番号列複数マークや番号列マーク無しなどのエラーチェックが可能なこと ・Windows 7 に対応していること

（3） サーバラック構成

・業務端末、プリンタ及び光学式マーク読み取り装置(OMR)を除く機器を、24U ラック 1 台に実装すること。
・ラック内実装図を提出すること。その際、重量及び最大消費電力も明記すること。
・搭載例を以下に示す。

ラック構成		重量(Kg)	消費電力(W)
	24		
	23		
	22		
17インチラックコンソール	21	15	25
KVMスイッチ(コンソールに含む)	20		
ミラーリング監視サーバ （運用管理サーバ用）	19 18	40	700
	17		
L2スイッチ(主)	16	3.5	20
	15		
	14		
業務サーバ①	13 12	40	700
業務サーバ②	11 10	40	700
	9		
	8		
	7		
無停電電源装置 （ミラーリング監視サーバ用）	6 5	25	200
無停電電源装置 （業務サーバ①用）	4 3	25	200
無停電電源装置 （業務サーバ②用）	2 1	25	200

３．２　設置・設定・運用・保守に関する仕様

（１）　機器の設置にかかる要件

	納入設置要件
設置計画	・今回調達する機器の設置について、関西広域連合と十分な連携及び調整を行い、作業時期や作業内容を計画書としてまとめ、関西広域連合に提出すること。
設置	・機器の設置作業は、平日（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日以外の日をいう。以下同じ。）の9時から18時の間に行うこと。 ・ソフトウェアについては、関西広域連合と協議の上、組み合わせ動作確認済みの最新バージョン、最新パッチを適用すること。 ・すべてのソフトウェアについてのユーザ登録を行い、登録したシリアルナンバー等の一覧表を作成し、提出すること。 ・機器には、管理用のラベルを用意し貼付けること。 ・機器の接続のために必要なケーブル類（LANケーブル、コンソールケーブル、電源ケーブル等）は、受注者が用意して接続すること。 ・今回調達する機器の設置に際し、必要な電源工事は関西広域連合が実施するが、必要な電源容量を提出すること。 ・電源ケーブルやコンセント口の規格や形状が合わない場合は、変換機器など用意すること。 ・ケーブルの両端に豆札などを取り付け、接続先が明確になるようにすること。 ・ラックに機器を設置するのに必要な機材、部品等は受注者の負担で準備すること。 ・設置・接続作業に際し、今回調達する機器に起因する障害が発生した場合は、速やかに原因を究明し、機器の取替え等の対応を行うこと。 ・他詳細は関西広域連合の指示に従うこと。
設置検証	・機器の設置後、借入期間開始前に関西広域連合による検収を実施し、合格をもって納入完了とする。
その他	・取扱説明書等添付品は、別途関西広域連合の指定する数量のみを納入すること。 ・各機器の復旧作業用のマニュアルを２部用意して提出すること。 ・OS及びソフトウェアの媒体については、これをインストールする調達機器の数量が１のものについては、ソフトウェアごとに１セット納品し、２以上のものについては、ソフトウェアごとに２セット納品すること。 ・設置した機器のシステム構成図、ラック内実装図、機器接続図、工事図面等、運用に必要な仕様書、図面類を提出すること。 ・機器の操作・設定を習得するための問合せに対し、その内容に応じて、口頭もしくは書面で対応すること。 ・機器を梱包している箱等は、受注者の責任において処分すること。

（2） 機器の設定にかかる要件

	設定要件
設定 設計	・今回調達する機器の設定について、関西広域連合及び開発・運用保守業者と十分な連携及び調整を行い、業務システムの開発・運用保守業者にヒアリングを実施して、作業時期や作業内容を計画書としてまとめ、関西広域連合に提出すること。 ・関西広域連合から提示するネットワーク設定、オペレーティングシステム設定、セキュリティ設定等にかかわる要件書をベースに、関西広域連合及び開発・運用保守業者と十分な連携及び調整を行い、機器やソフトウェアによる差異や、適用するバージョンによる差異などを考慮した上で、受注者の行う設定内容及び設定範囲が明確に分かるよう設定書を作成し、関西広域連合の承認を得ること。
設定 実施	・関西広域連合の承認を得た設定書をもとに設定を行うこと。 ・機器の設置作業は、平日の9時から18時の間に行うこと。 ・設定作業中に、設定内容の見直し等を行った場合、又は設計時の設定では機器が正常に動作しないことが判明した場合、対象機器全てに対して設定変更を行うこと。 ・OSの設定変更は、管理者用アカウントでのみ行えるように設定すること。 ・アカウントは、必要なものを除いて削除すること。また、不要なサービス、プログラム等は、停止、削除する等、動作しないように設定すること。 ・他詳細は関西広域連合の指示に従うこと。
設定 検証	・関西広域連合及び開発・運用保守業者と十分な連携及び調整を行い、設定書の内容に基づいた動作確認を平成24年10月31日までに完了し、実施結果及び設定内容を報告書にまとめて提出すること。
移行の 立会い	・関西広域連合と開発・運用保守業者が別途契約する業務システム構築作業において、本調達のハードウェア、ソフトウェアによる不具合など問題が発生した場合は、関西広域連合の指示に従い開発・運用保守業者と協力して原因調査及び対応を実施すること。なお、これに要する費用は、受注者の負担とする。
その他	・設定検証完了後に設定情報含む各機器のシステムバックアップを行い、バックアップ媒体を提出すること。また、各機器の復旧作業の為の起動媒体を作成して提出すること。 ・機器設定情報の参照方法やネットワーク設定方法等、運用に必要な内容については、各々の手順書に記載し納品するとともに、関西広域連合及び開発・運用保守業者に対して説明を行うこと。 ・業務システムの性能向上の為に、OS、ソフトウェア等のチューニングが必要な場合は開発・運用保守業者と協力して行うこと。

〔工程別の作業内容については、別紙３「工程別作業内容」に示す。〕

（3） 機器の運用・保守にかかる要件

	運用保守要件
運用・保守	・運用・保守の対象は、３．仕様に示す全てのハードウェア及びソフトウェアのうち、光学式マーク読み取り装置（OMR）以外のものとする。 ・機器が、ハードウェアとして常時正常な状態で使用できるよう保守すること。 ・機器及びその構成部品について、消耗等により使用上の障害が発生した場合、また、当初の機能を満たさなくなった場合も保守すること。（消耗品は除く。） ・無停電電源装置のバッテリーについても保守対象とすること。 ・保守作業及び機器障害の対応は、原則、機器の設置場所で行うこと。 ・障害受付は原則、平日の９時から18時とするが、システム運用上重要な機器障害があった場合は、夜間又は休日においても速やかに対応すること。ただし、冗長化構成を取っており、自動的に切替えなどを行い継続運転可能な機器等については、関西広域連合と協議の上、平日の９時から18時までの対応も可能とする。 ・機器障害により再インストール及び再設定が必要な場合も速やかに対応すること。障害時については、別途関西広域連合及び開発・運用保守業者と十分に連携及び調整を行い、対応すること。 ・保守対象機器における不具合について、関西広域連合から連絡があった場合、直ちに関西広域連合・システム運用保守会社と協力して原因切り分け作業を行うとともに、復旧に努めること。復旧後は、書面による障害報告等を行うこと。詳細は関西広域連合の指示に従うこと。 ・障害発生時の対応体制を確立し、連絡先及び連絡部門や関連部門を明記した保守体制表を提出すること。 ・大阪府立国際会議場の電気設備の法定点検（年１回）の際には、適切な対応を行うこと。 ・交換部品等の供給が必要となった場合及び障害が発生した場合、連絡後原則２時間以内に発生場所に到着し、速やかに必要な交換、補充又は補修等を行うこと。 ・障害対応履歴、障害対処事例、サポート対応状況が確認できること。 ・リモート通報によるハードウェア障害、予兆アラーム通知を行うこと。 ・機器、OS及びソフトウェアに関するバージョンアップ情報、脆弱性情報、バグ、障害情報等の運用に必要な情報を関西広域連合に提供すること。 ・関西広域連合担当者と打合せの上、年に１回、ハードウェアの定期点検を行うこと。 ・サーバ、業務端末及びプリンターについては、機器（ファームウェア等）、OS及びソフトウェアのバージョンアップ、セキュリティ更新プログラム等のモジュールの設置機器への導入については、要否を検討の上、関西広域連合と協議の上、必要に応じて適用作業を行うこと。また適用後は動作確認作業を行い、システムバックアップを取得すること。 ・ウイルス対策ソフトのパターンファイルの更新を年４回程度行うこと。 ・光学式マーク読み取り装置(OMR)に障害が発生した場合で、関西広域連合の要請がある場合は、速やかに代替機を用意すること。（OMRの修理・代替機対応に係る費用はこの調達に係る運用・保守対象外） ・光学式マーク読み取り装置(OMR)の使用にあたっては、賃貸借期間中に２回（半日程度）技術者の立会を行うこと。 ・執務室のレイアウト変更等により機器の設置場所・配置が変更された場合も継続して保守を行うこと。
その他	・発生した障害等の状況から、同様の障害が発生すると予想される場合や、他の機器へ影響を及ぼすなどの重大な障害の場合は、直ちに関西広域連合に連絡すること。

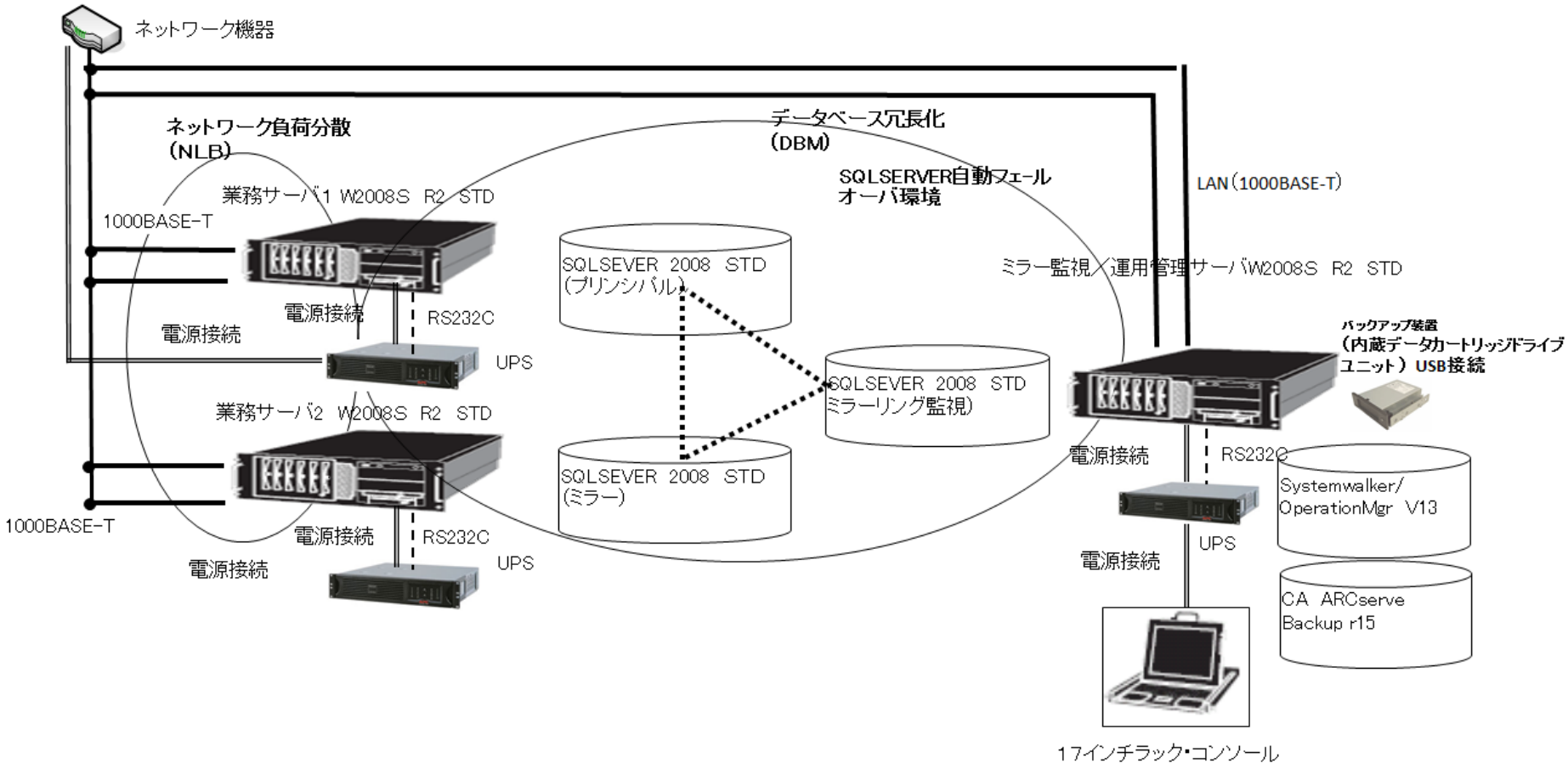
３．３ その他

・保守作業に関し、いかなるケースにおいても関西広域連合に対して、別途費用を請求することはできない。
・本業務を行うにあたっては、機器、OS、ソフトウェア等に精通した者を従事させること。また、

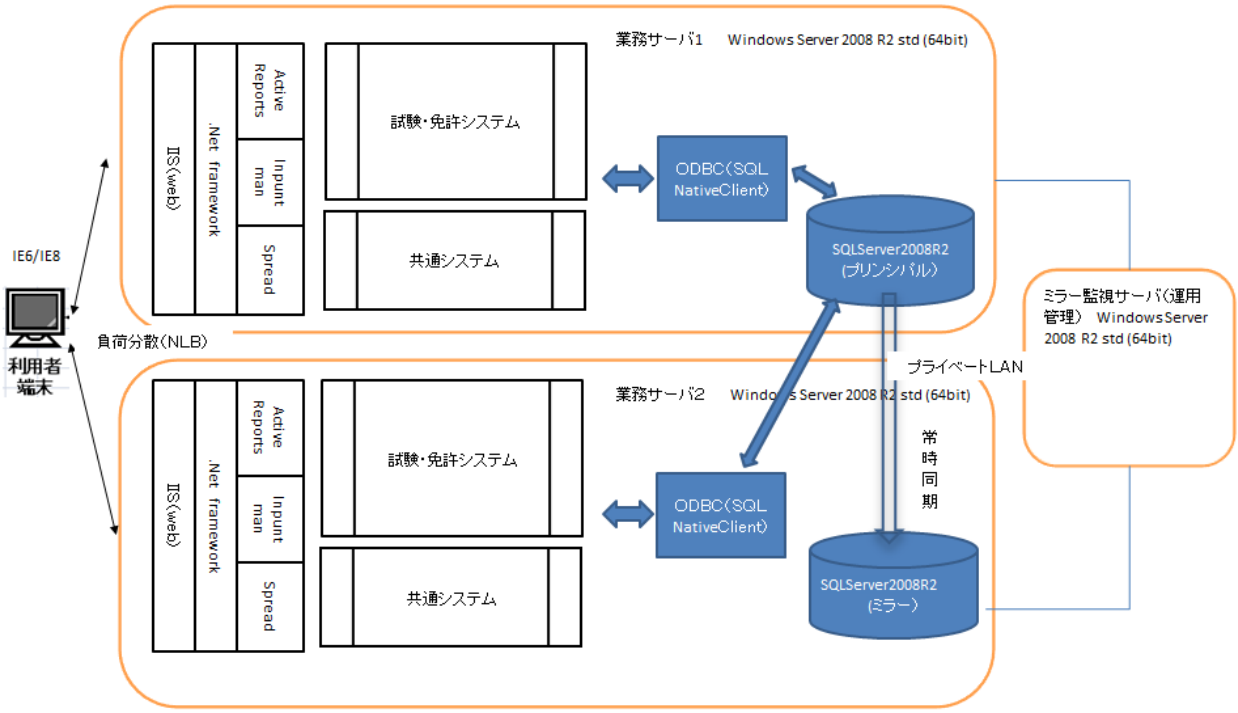
必要に応じて、機器、ソフトウェアの製造者の参加、技術支援を受けるなど、効率的な導入作業及び運用が可能な体制とすること。
・賃貸借期間終了後の賃貸借機器については、受注者の責任と費用負担で関西広域連合の指示に従い撤去すること。
・撤去した機器内のデータ消去処理として、ディスクの破壊、データ上書きによる完全消去等の適正な処理を実施した上で、実施結果を書面にて関西広域連合に報告すること。なお、これらにかかる費用は受注者の負担とする。
・本仕様書に係る業務を遂行する際にかかる旅費、運搬等の必要経費は、受注者の負担とする。
・本契約を確実に履行できるよう受注者の責任において、機器の損害保険に加入するなど、必要な措置を講じること。
・受注者は、本業務を行う上で知り得た秘密事項を他人に漏らしてはならない。賃貸借期間が終了、又は、契約解除した場合も同様とする。
・本仕様書に明記されていない細部の事項については、関西広域連合の指示に従うこと。

４ 参考資料

４．１　別紙１「機器構成」



４．２　別紙２「システム方式」



４．３　別紙３「工程別作業内容」

作業項目	作業内容	作業内容詳細
設定設計	環境設計（サーバ）	AP サーバとしての業務サーバに対して、環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計（データベース）	データベースサーバとしての業務サーバに対して、環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計（ネットワーク）	各サーバ及びネットワーク機器に対して、ネットワークに関する環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計（電源管理）	各サーバに対して、電源管理方法に関する環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計（セキュリティ対策）	各サーバに対して、ウイルス対策ソフト、ＯＳパッチ更新に関する環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計（運用管理）	各サーバに対して、運用管理サーバを中心とした運用管理に関する環境設計を行う。(インストール手順)
	環境設計（バックアップ）	各サーバに対して、システム資源に係るバックアップに関する環境設計を行う。(インストール手順)
	環境設計(業務端末､プリンタ)	サーバ、データベースとの接続に関して、環境設計を行う。(システムデザインシート、インストール手順)
	環境設計全般	システム基盤テスト計画書を作成する。
設定実施	環境構築（サーバ）	AP サーバとしての業務サーバに対して､ソフトウェアの導入､環境構築 (パラメータ設定) 及び動作確認を行う。
	環境構築（データベース）	データベースサーバとしての業務サーバに対して、ソフトウェアの導入、環境構築（パラメータ設定）及び動作確認を行う。
	環境構築（ネットワーク）	各サーバ及びネットワーク機器に対して、ネットワークに関する環境構築（パラメータ設定）及び動作確認を行う。
	環境構築（電源管理）	各サーバに対して、ソフトウェアの導入、電源管理方法に関する環境構築（パラメータ設定）及び動作確認を行う。
	環境構築（セキュリティ対策）	各サーバに対して、ウイルス対策ソフト及びＯＳパッチ更新の導入並びに動作確認を行う。
	環境構築（運用管理）	各サーバに対して、ソフトウェアの導入及び動作確認を行う。運用管理サーバに対して、共有フォルダを作成する。
	環境構築（バックアップ）	各サーバに対して、ソフトウェアの導入及び動作確認を行う。
	環境構築(業務端末､プリンタ)	業務端末・プリンタに関して、ソフトウェアの導入、及び動作環境を構築する。
設定検証	システム基盤テスト	システム基盤テスト計画書にもとづいて、システム基盤の構成要素を結合させ、システム基盤全体を検証する。
	運用マニュアル作成	システム基盤の運用操作（保守、障害対応など）の操作マニュアルを作成する。
業務システムテストの立会い		関西広域連合と開発・運用保守業者が別途契約するシステム構築作業において、本調達のハードウェア、ソフトウェアによる不具合など問題が発生した場合に、関西広域連合の指示に従い、開発・運用保守業者と協力して原因調査及び対応を実施する。

別紙４「機器構成例」

【試験・免許免許統合システムサーバ等機器一式　ハードウエア内訳】

大分類	小分類	品名	型番	数量
1.ハードウェア	①業務サーバ	PRIMERGY RX300 S7 ラックベースユニット(3.5インチ)【指定機種】	PYR307R3N	2
		Windows Server 2008 R2 Standard インストール	PYBWPS8	2
		CPU Xeon® E5-2643 (3.3GHz/4コア/10MB)]	PYBCP14XH	2
		メモリ-4GB(4GB 1600 LV-RDIMM×1)	PYBME04VA	6
		RAID設定サービス	PYBAS1S	2
		SASアレイコントローラカード	PYBSR2L2	2
		内蔵3.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)	PYBSH305A	4
		内蔵DVD-ROMユニット	PYBDV111	2
		LANカード(1000BASE-T)	PYBLA101L	2
		電源ユニット(450W)	PYBPU451	2
		電源ケーブル(AC100V対応/0.5m)	PYBCBP103	2
		ServerView Suite DVD	PYBSV02	2
		ラックレールキット	PYBRR05	2
		ラック用T-handle	PG-R1TH1	2
		SupportDesk Standard (Windows Server 2008) 5年	PYBSPS5D01	2
		BTO用SupportDeskパック Standard(OSサポートなし) PRIMERGY R3 5年	PYBSPG5D05	2
	②監視／運用管理サーバ	PRIMERGY RX300 S7 ラックベースユニット(3.5インチ)【指定機種】	PYR307R3N	1
		Windows Server 2008 R2 Standard インストール	PYBWPS8	1
		Xeon プロセッサー E5-2637 (3GHz/2コア/5MB)	PYBCP14XF	1
		メモリ-4GB(4GB 1600 LV-RDIMM×1)	PYBME04VA	2
		RAID設定サービス	PYBAS1S	1
		SASアレイコントローラカード	PYBSR2L2	1
		内蔵3.5インチSAS HDD-300GB(15krpm)	PYBSH305A	2
		内蔵DVD-ROMユニット	PYBDV111	1
		LANカード(1000BASE-T)	PYBLA101L	1
		電源ユニット(450W)	PYBPU451	1
		電源ケーブル(AC100V対応/0.5m)	PYBCBP103	1
		ServerView Suite DVD	PYBSV02	1
		ラックレールキット	PYBRR05	1
		内蔵データカートリッジドライブユニット	PGBRD1024	1
		ラック用T-handle	PG-R1TH1	1
		SupportDesk Standard (Windows Server 2008) 5年	PYBSPS5D01	1
		BTO用SupportDeskパック Standard(OSサポートなし) PRIMERGY R3 5年	PYBSPG5D05	1
	③ネットワーク	レイヤー2スイッチ(SR-S316TL1)	SJ316TL113	1
		SupportDeskパック(5年)	SV7MA6352	1
	④サーバラック・共用コンソール	19インチラックモデル2624(スタンダード/24U/基本)	19R-262A2	1
		耐震キット(リム/基本)	19R-26ST1	1
		17インチ ラック・コンソール(RC25)	PG-R4DP1	1
		ラック・コンソール格納キット	PG-R1CK30	1
		KVMケーブル	PG-CBLDP16	3
		KVMスイッチ(4ポート)	PG-SB205	1
	⑤無停電電源装置	高機能無停電電源装置(Smart-UPS SMT 1500RMJ)	PY-UPAR15	3
		SupportDeskパック Standard (PRIMERGY用無停電電源装置(～2000VA)用) 5年	SV7MA3152	3
	⑥業務端末・スイッチングハブ	LIFEBOOK A572/E(Windows®Professional(32ビット版) 正規版SP1	FMVNA6GE	10
		メモリ4GB(2GBx2/DDR3 SDRAM)	FMCNXM5E19	10
		内蔵スーパーマルチドライブユニット追加	FMCNXSMA15	10
		マウス添付(光学式)	FMCNMSKE1	10
		リカバリデータディスク+ドライバーズディスク追加	FMCNRD3A20	2
		SupportDeskパックLite(5年)	FMVCNUS13	10
		スタンダードスイッチングハブ	SH1516ATC	2
		ツイストペアケーブル(5m)	TPCBL-B005	20
		ツイストペアケーブル(30m)	TPCBL-B030	1
	⑦プリンタ	ページプリンタ	XL-9500	2
		プリンタRAMモジュール256MB	XL-EM256MA	2
		拡張給紙ユニットB	XL-EF230MA	1
	⑧OMR	光学式マーク読み取り装置(OMR)	SEKONIC SR-3500 HYBRID	1

【試験・免許統合システムサーバ等機器一式 ソフトウエア内訳】

大分類	No.	品名	型番	数量
2.ソフトウェア	1	Systemwalker Operation Manager Standard Editionメディアパック V13(13.4)	B514196FC	1
	2	Systemwalker Operation Manager Standard Edition V13	B5140SBDB	2
	3	PowerChute Business Edition Basic v9.0.1 (Windows)	B5140R55C	3
	4	SQL Server 2012 Standard Edition メディア(DVD)	E514C0GQK	1
	5	MS SQL Server Standard(2コア) 2012	E514517KGA	4
	6	ActiveReports for .NET - Professional - 6.0J 1開発ﾗｲｾﾝｽﾊﾟｯｹｰｼﾞ		1
	7	ActiveReports for .NET - Professional - 6.0J ｻｰﾊﾞﾗｲｾﾝｽ		2
	8	InputMan ASP.NET対応 日本仕様入力ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝ:3.0J 1開発ﾗｲｾﾝｽﾊﾟｯｹｰｼﾞ		1
	9	InputMan ASP.NET対応 日本仕様入力ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄﾊﾞｰｼﾞｮﾝ:3.0J 1配布ｻｰﾊﾞﾗｲｾﾝｽ		2
	10	SPREAD for APS.NET 5.0J 開発ﾗｲｾﾝｽﾊﾟｯｹｰｼﾞ		1
	11	SPREAD for ASP.NET 5.0J ｻｰﾊﾞﾗｲｾﾝｽ		2
	12	Office Proffesional 2010 PLUS(GOLP-A)	E514514BGA	10
	13	MS CoreCAL L&SA OPN-BNS	E51455179TE	30
	14	CA ARCserve Backup r16 for Windows - Japanese	B5140JA5C	3
	15	MS Visual Studio 2010 Professional(GOLP-A)	E514518GGA	1
	16	Trendmicro Client/Server Suite(Server/Client) 1年	E514551A4A	10
	17	Trendmicro Client/Server Suite(Server/Client) 4年更新	E514550A9A	40
	18	汎用型OMR処理ソフト		1